



| | |
|-------|--------|
| ペンネーム | マラソンマン |
|-------|--------|

【エピソードのタイトル】

父ちゃんはマラソンマンだ！

【エピソードの内容】

海響マラソン出場をきっかけに世界の6大マラソンであるワールドマラソンメジャーズ（東京・ボストン・ロンドン・ベルリン・シカゴ・ニューヨーク）にチャレンジしました。

2014年からスタートして、2016年の4月に全大会を3年かけて完走することができました。

私は海響マラソンで妻にプロポーズをしましたが、その時に渡せなかった入賞&完走メダルを渡す目標も3年かかったので、なんとなく縁のある数字だなと感じています。

目標は、海響マラソンを含めて7大会すべてサブスリー（3時間切り）で完走することでした。

英語もドイツ語もさっぱりわからないので、行く先々で困ったこともたくさんありました。

大会でも海外の熱狂的な応援に有頂天になりオーバーペースに気付かずに大失速したり、低温、強風、豪雨など厳しい気象条件での大会であったり、ケガで満足に走りこめず痙攣を起したりなど色々なアクシデントはありました。それでもなんとか全大会を目標のサブスリーでゴールすることができました。今年は、感謝の気持ちで海響マラソンを走りたかったのですが、予定があわないために持ち越しとなります。残念ですが来年は第10回という記念大会でもあるので、ここまでは絶対にやめられないと良い方に気持ちを切り換えているところです。

ぼちぼちいい歳になって、海外のマラソンを童心に戻った気持ちで冒険できたのは、海響マラソンのおかげでした。私には3歳になるカッケルンとほぼ同じ名前の息子がいます。今はまだ彼の記憶には残らないと思うこの7大マラソンの冒険を、大きくなった彼にウザイ親父だと思われだろうけれど

「父ちゃんはマラソンマンだった」と海響のドラマと共に伝えたいと思っています。

いつか息子が、私と同じように自分から「走りたい！」と言ってくれることをひそかに期待しながら。